

はと 九鳥の 峰

No. 57
2020
10.1

令和2年10月1日



主な内容

- 改築された宮の前観音堂… 2P
- 造林感謝塔…………… 2P
- 海開きとカヤック体験… 2P
- 堀切花壇の花植え………… 2P
- 連載…………… 3P
- 昨今注目される藻………… 3P
- もちより市場の改修………… 3P
- 中止になった諸行事………… 3P
- みつばちラジオ………… 4P
- 高浜ぶどう…………… 4P
- うちの家族…………… 4P
- 編集後記…………… 4P

のどか

長閑な白鶴浜海水浴場

今夏は、コロナ禍の影響が大きく、白鶴浜もいつもとは違う静かな佇まいでした。

お盆前に、夏休みもあとわずかという(小・中学生の夏休みも例年より短く2週間程度)娘たちにせがまれ海水浴に行きました。夕方頃でしたが、他に誰もおらず白鶴浜を貸切のような状態で楽しむことが出来ました。また娘たちの嬉しそうな顔が印象的でした。

ただいつもの騒々しい夏が来ないことに、若干の寂しさを覚えました。

来夏は、いつもの賑やかな白鶴浜が戻ってきてくれるでしょうか。

改築された宮の前観音堂

老朽化していた宮の前の観音堂が、迫民皆様のご奉仕で改築され、新たに蘇えりました。
(出郷されている方々のご寄付もありがとうございました。)



改築になった観音堂



観音堂から飛石(通称ケンケン橋)方向

造林感謝塔

鶴田 浄
(旧姓 宮本)



造林感謝塔

高浜に2つの造林感謝塔があります。白鶴浜の松林の中と小学校の校庭です。これは明治時代の後期から大正時代の初期にかけて、当時の山田福七村長の強いリーダーシップで白鶴浜及び村林に植林を実施し、後世の防災、村発展に大きく貢献しました。この功績により造林感謝塔の建設に繋がりました。

白鶴浜の造林感謝塔(昭和27年)は、砂山の保護や街への防風を目的として松の植林を実施したものです。また、小学校校庭の造林感謝塔(昭和28年)は、将来の村財政を考え、植林されたものです。その後、村林の成長により、村の財政、学校建設の建材等に寄与されました。

海開きとカヤック体験

6月21日、白鶴浜海水浴場で、高浜地区振興会、(一社)天草宝島観光協会共催により恒例の海開きを開催しました。神主さんによる神事を行い、安全を祈願しました。

ところで、8月の終わりに、天草小学校5年生の児童たちがカヤック体験をしました。長期休校や各種イベント等が中止になる中、校長先生の粋な計らいで、児童たちにとっても楽しそうにカヤックにチャレンジしていただきました。短い夏休みもなんのその、貴重な夏の思い出になったことでしょう。



海開き神事

掘切花壇の花植え

7月19日、地域づくり部会による花づくり作業を実施しました。日々草、サルビア、マリーゴールドが植えられました。



花植え作業

連載

その14

京都府立大学 文学部 歴史学科 東 昇

江戸時代の高潮被害

現在、台風が近づくと高潮注意報が出ますが、江戸時代にも高潮の記録(上田宜珍の日記)があります。享和三年七月二日(一八〇三年八月一八日)、この日は雨、東南風から西南風に変わり大浪、高潮が発生しました。朝六ツ時(五時過ぎ)から高浜川内に大浪が打ち寄せ、八幡潮除堤が切れ八幡田の中間まで潮水に浸かりました。川口にある白州(白鶴浜)を大浪が越え、上河内の川中まで波が遡ってきた。川口の石垣工事に使うための大松や、材木小屋、恵美須社の崎にあつた鯉納屋などが波に流されます。普段は川内にある船は諏訪宮の前につなぎ、上大瀬は昼過ぎまでずつと浪が越え、近年では珍しい大浪とあります。この大浪による高潮で、八幡田の三町歩程の稲が立ち枯れました。現在のハザードマップでも、高浜川が大きく蛇行する天草中学校あたりが浸水域になっています。二百年前と同じ場所のようで、古文書からわかる災害の記録といえます。

昨今注目される藻

山田 恭史やすし

アカモクはモズクに似た海藻で、日本の沿岸に広く分布します。東北の一部では食用とされてきましたが、漁船や素潜りの妨げになることから敬遠されてきました。そんな厄介者が最近、健康食品として注目を集めています。ミネラルや食物繊維が豊富に含まれるほか、海藻のネバネバ成分として知られる「フコイダイ」と「フコキサンチン」が、血中コレステロールの抑制や脂肪燃焼の促進など、生活習慣病予防に効果があるとされるからです。(ちなみに高浜では藻(も)と呼ばれています。)



アカモク(藻)

もちより市場の改修

今般、もちより市場が老朽化と日射しの影響を考慮し、新たに位置を変え改修されました。以前より一回り大きく、出品物も豊富に取り揃えておりますので、皆様是非ご利用下さい。



改修されたもちより市場



改修部

中止になった諸行事

今号で掲載を予定していましたが各種諸行事がことごとく中止に追い込まれました。コロナ禍の影響とは言え残念です。

中止になった行事は左記のとおりです。

- ① 虫追い(6月)
- ② 精霊流し(8月)
- ③ 八幡宮秋季例大祭(9月)
- ④ 敬老会(9月)

精霊流しにおいては、2年続けての中止です。昨年は雨天、今年もコロナ禍の為です。

高浜八幡宮例大祭においては、今年の春季例大祭のときには神事のみ開催でした。今回の秋季例大祭は、神事も行なわれず全て中止となりました。ただ開催予定日(9月13日)に、各迫の宮委員の方々が八幡宮とその境内を、いつも以上に心を込めて清掃されました。



温かい善意のご寄付
ありがとうございます

寄付金は高浜地区振興会の活動
に有効に活用させていただきます。

広報寄付

池田ユキミ様
(天草市本渡)

ふるさと納税

山田 健介様
(大阪府)

高浜地区

(令和2年8月31日現在)

人口 1,049人

男 487人

女 562人

世帯数 588戸

高齢化率(65歳以上)
580人(55.3%)

みつばちラジオ、 高浜から生放送!

みつばちラジオ 脇坂 公敏

8月20日夕方4時から、生番組「はちさんラジオ」を高浜地区コミュニティセンター前から公開生放送でお届けしました。高浜地区振興会の田中会長に出演いただき、高浜ぶどうについて、熱く語っていただきました。また、コミセン近くのブドウ畑からは、高浜ブドウ会の宇土さんを交えての現地レポート。今年の高浜ぶどうのできばえをお話いただきました。皆さんの生のお声を聴かせていただき、スタッフ一同とても励みになりました。ご協力ありがとうございました。



左側：田中会長

高浜ブドウ

8月30日、高浜地区の高浜ぶどうを収穫しました。振興会を中心に約30名の参加協力により、555kgを熊本ワイン株式会社に搬入することが出来ました。12月上旬には新しい高浜ワインが出来上がる予定です。



熊本ワイン株式会社搬入



高浜ぶどう収穫

うちの家族

豆柴の「マメちゃん」です。

11月4日が誕生日で、カミナリの苦手な、7才の男の子です。

(白木 山田 義勝さん)

やまだ よしかつ



編集後記

今回はコロナ猛威が全国的に広がり、熊本県も特別警戒警報レベル4が発令され、振興会の行事も中止になりました。このコロナウイルスは私たちの目には見えず、厄介極まりないものです。今後も振興会の行事、地区迫祭り等の影響が心配されます。これからは新しい生活様式に順応しながら、行事も取組みを進めてもらいたいです。